

登録日 2020/9/29

登録番号 H&N016

腫瘍名 頭頸部がん

申請科 耳鼻咽喉科

投与スケジュール

CBDCA+5-FU+Pembrolizumab			21日毎 X 6コース (7コース目からキイトルーダのみPDまで継続)	
			1コース	2コース
			1 2 3 4 5 6	22 ... (day)
①	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓
②	生理食塩水 (前投薬用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分	↓
③	キイトルーダ 生理食塩水	200 mg 100 mL	点滴 30分	↓
④	生理食塩水 (キイトルーダ用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分	↓
⑤	カルボプラチン 生理食塩水	AUC 5 250 mL	点滴 60分	↓
⑥	フルオロウラシル 生理食塩水	1000 mg/m ² 500 mL	点滴 24時間	↓

注意事項

- ・PD-L1発現率(CPS)が1未満であることが確認された患者においては、キイトルーダ以外の治療選択肢も考慮する。
- ・最大6クール施行し、その後、②～④のキイトルーダのみを継続する。
- ・カルボプラチン+フルオロウラシルが投与出来ない時はキイトルーダ単剤のみ継続可能。
- ・カルボプラチン(CBDCA)量(mg) = AUC X (GFR + 25)
- ・キイトルーダは、減量基準がないため、投与量は200mgの固定用量による投与
- ・キイトルーダは、インラインフィルターを使用(0.2～5μm)。
同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照

参考文献

- 1) Lancet, 394, 1915-1928 (2019).
- 2) ペムブロリズマブ最適使用推進ガイドライン～頭頸部癌～
- 3) キイトルーダ添付文書 2020年8月改訂版
- 4) カルボプラチン添付文書 2018年1月改訂版
- 5) フルオロウラシル添付文書 2018年11月改訂版